



雄大な駒ヶ岳を背に 安全と大漁を祈願！ 落部八幡宮例大祭

9月13～15日、落部地区で落部八幡宮例大祭が行われ、地域一体となりお祭りを楽しみました。13日に宵宮祭、14日には神輿渡御が行われ、猿の仮面をつけた子どもや町内会の神輿などが家々を回りました。15日には、大漁旗などで飾った漁船16隻が海の安全、大漁を祈願する海上渡御が行われました。また、市場内で、松前神楽の奉納が行われたほか、境内では子ども相撲が行われ、周りで見守る観戦者の声援を受けながら、友だちと力比べを楽しんでいました。



日本一安全なまちを目指して！ 青色自主防犯パトロール出陣式 ・密漁防止キャンペーン

9月1日から相沼内川河口で、さけ・ますの捕獲規制が行われることから、熊石防犯クラブ（会長 井口啓吉）主催の青色自主防犯パトロール出陣式および密漁防止キャンペーンが、8月31日に熊石総合支所で行われ、漁業者のほか八雲警察署など17名が参加しました。出陣式では、同会の長年の地域防犯活動に対し、感謝状が手渡され、参加者代表として感謝状を受け取った平井徳雄さんは、「日本一安全な熊石を目指して、防犯パトロール活動の輪を広げていきたい。」と決意を述べました。出陣式のあと、参加者は車に乗り込み、町内パトロールを行いました。



地域みんなで楽しい一日を！ 第50回 熊石地域町民運動会

第50回熊石地域町民運動会が9月2日、熊石漁港ふれあい広場を会場に行われました。当日は秋晴れの空の下、選手や応援に駆け付けた町民約200人が、競技をとおして交流を深めました。運動会の定番の「パン食い競争」のほか、漁業で使う背縄を樽に巻いたり、ほどいたりして競う熊石伝統の種目「白熱！！背縄巻きリレー」では、チームごとに熱戦が繰り広げられ、子どもからお年寄りまで元気いっぱいのプレーで汗を流し、笑顔あふれる運動会となりました。

